

WAGO-I/O-PRO CAA ライブラリ

Visual.lib

VISUAL_VERSION

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素												
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション											
名称:	VISUAL_VERSION											
タイプ:	Function <input checked="" type="checkbox"/>	Function block <input type="checkbox"/> Program <input type="checkbox"/>										
ライブラリ名:	Visual.lib											
適用:	すべてのプログラマブルフィールドバスコントローラ (MODBUS を除く)											
入力パラメータ:	データ型:	コメント:										
EN	BOOL	ファンクション実行制御 ファンクションにおいて定義される操作は EN = TRUE で実行される。										
返値:	データ型:	コメント:										
VISUAL_VERSION	WORD	ライブラリバージョン										
ヘッダ:												
<pre>FUNCTION VISUAL_VERSION: WORD VAR_INPUT EN: BOOL; END_VAR</pre>												
グラフィック表示:												
												
ビヘイビア:												
												
機能内容:												
<p>ファンクション VISUAL_VERSION はライブラリ Visual.lib の現バージョン番号を返します。PLC アプリケーション開発中のみの情報目的です。ランタイム中はバージョンの競合しているかを検出することができます。</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>バージョン:</th> <th>詳細:</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.0</td> <td>初期バージョン(16#100)</td> </tr> <tr> <td>1.1</td> <td>Visual.lib(16#101)がサポートしないファームウェアバージョンのバグを修正(16#101)</td> </tr> <tr> <td>1.2</td> <td>バージョン 2.2 あるいはそれ以降で WAGO-I/O-PRO 32 を適合(16#102)</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>バージョン 2.2 SR5 WAGO-I/O-PRO 32 との互換性。ライブラリはオンライン変更に対応。</td> </tr> </tbody> </table>			バージョン:	詳細:	1.0	初期バージョン(16#100)	1.1	Visual.lib(16#101)がサポートしないファームウェアバージョンのバグを修正(16#101)	1.2	バージョン 2.2 あるいはそれ以降で WAGO-I/O-PRO 32 を適合(16#102)	5.0	バージョン 2.2 SR5 WAGO-I/O-PRO 32 との互換性。ライブラリはオンライン変更に対応。
バージョン:	詳細:											
1.0	初期バージョン(16#100)											
1.1	Visual.lib(16#101)がサポートしないファームウェアバージョンのバグを修正(16#101)											
1.2	バージョン 2.2 あるいはそれ以降で WAGO-I/O-PRO 32 を適合(16#102)											
5.0	バージョン 2.2 SR5 WAGO-I/O-PRO 32 との互換性。ライブラリはオンライン変更に対応。											

SET_FLASHING_SEQUENCE

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素		
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション	
名称:	SET_FLASHING_SEQUENCE	
タイプ:	Function <input checked="" type="checkbox"/>	Function block <input type="checkbox"/> Program <input type="checkbox"/>
ライブラリ名:	Visual.lib	
適用:	すべてのプログラマブルフィールドバスコントローラ (MODBUS を除く)	
入力パラメータ:	データ型:	コメント:
EN	BOOL	ファンクション実行制御 ファンクションにおいて定義される操作は EN = TRUE で実行される。
返値:	データ型:	コメント:
SET_FLASHING_SEQUENCE	BOOL	FALSE: シーケンスが設定されていなかった。 TRUE: シーケンスが設定されていた。
ヘッダ:		
<pre> FUNCTION VISUAL_VERSION: WORD VAR_INPUT EN: BOOL; POINTER_TO_POINTER_TO_ARRAY: DWORD; END_VAR </pre>		
グラフィック表示:		
		
ビヘイビア:		
		

機能内容:

SET_FLASHING_SEQUENCE ファンクションを使用して USR-LED を点滅させるシーケンスを設定します。シーケンスはデータ型 FLASHING_SEQUENCE で書き込まれます。次にシーケンス上のオンライン変更ポインタあるいはシーケンス配列が削除される場合、STOP_FLASHING_SEQUENCE ファンクションは LED 点滅制御不能を避けるために事前にポーリングしておかなければなりません。System.lib ライブラリにおける GET_PROGRAM_ID ファンクションはオンライン変更を認識するために使用されます。(バージョン 3.0 以降)

(* 4 シーケンス設定例

VAR

Param: ARRAY [0..3] OF FLASHING_SEQUENCE;

PointerToFS: POINTER TO FLASHING_SEQUENCE;

END_VAR

...シーケンス配列を満たす...

PointerToFS: = ADR(Param);

SET_FLASHING_SEQUENCE(1, ADR(PointerToFS));

*)

SET_FLASHING_SEQUENCE_INDEX

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素		
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション	
名称:	SET_FLASHING_SEQUENCE_INDEX	
タイプ:	Function <input checked="" type="checkbox"/>	Function block <input type="checkbox"/> Program <input type="checkbox"/>
ライブラリ名:	Visual.lib	
適用:	すべてのプログラマブルフィールドバスコントローラ (MODBUS を除く)	
入力パラメータ:	データ型:	コメント:
EN	BOOL	ファンクション実行制御 ファンクションにおいて定義される操作は EN = TRUE で実行される。
IMMEDIATE	BOOL	FALSE: 新しいシーケンスが現行シーケンスの次に開始される。 TRUE: 新しいシーケンスが直ちに開始される。
INDEX	WORD	新しいシーケンスのインデックス
返値:	データ型:	コメント:
SET_FLASHING_SEQUENCE_INDEX	WORD	FALSE: インデックスが設定されなかった。 TRUE: インデックスが設定された。
ヘッダ:		
<pre> FUNCTION SET_FLASHING_SEQUENCE_INDEX: BOOL VAR_INPUT EN: BOOL; IMMEDIATE: BOOL; INDEX: WORD; END_VAR </pre>		
グラフィック表示:		
		
ビヘイビア:		
		
機能内容:		
SET_FLASHING_SEQUENCE_INDEX ファンクションを使用して実行されるシーケンスを次のインデックスで設定することができます。		

START_FLASHING_SEQUENCE

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素			
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション		
名称:	START_FLASHING_SEQUENCE		
タイプ:	Function <input checked="" type="checkbox"/>	Function block <input type="checkbox"/>	Program <input type="checkbox"/>
ライブラリ名:	Visual.lib		
適用:	すべてのプログラマブルフィールドバスコントローラ (MODBUS を除く)		
入力パラメータ:			
EN	データ型:	BOOL	コメント:
			ファンクション実行制御 ファンクションにおいて定義される操作は EN = TRUE で実行される。
返値:			
START_FLASHING_SEQUENCE	データ型:	WORD	コメント:
			FALSE: シーケンスが開始されなかった。 TRUE: シーケンスが開始された。
ヘッダ:			
<pre>FUNCTION START_FLASHING_SEQUENCE: BOOL VAR_INPUT EN: BOOL; END_VAR</pre>			
グラフィック表示:			
			
ビヘイビア:			
			
機能内容:			
<p>START_FLASHING_SEQUENCE ファンクションは前に SET_FLASHING_SEQUENCE ファンクションに設定されたシーケンスを開始します。開始は他のインデックスが SET_FLASHING_SEQUENCE_INDEX ファンクションで設定されていないのと同様に最初のシーケンスで行われます。</p>			

STOP_FLASHING_SEQUENCE

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素		
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション	
名称:	STOP_FLASHING_SEQUENCE	
タイプ:	Function <input checked="" type="checkbox"/>	Function block <input type="checkbox"/> Program <input type="checkbox"/>
ライブラリ名:	Visual.lib	
適用:	すべてのプログラマブルフィールドバスコントローラ (MODBUS を除く)	
入力パラメータ:	データ型:	コメント:
EN	BOOL	ファンクション実行制御 ファンクションにおいて定義される操作は EN = TRUE で実行される。
返値:	データ型:	コメント:
STOP_FLASHING_SEQUENCE	WORD	FALSE: シーケンスが停止されなかった。 TRUE: シーケンスが停止された。
ヘッダ:		
<pre>FUNCTION STOP_FLASHING_SEQUENCE: BOOL VAR_INPUT EN: BOOL; END_VAR</pre>		
グラフィック表示:		
		
ビヘイビア:		
		
機能内容:		
<p>STOP_FLASHING_SEQUENCE ファンクションは前に START_FLASHING_SEQUENCE ファンクションで開始されたシーケンスを停止します。停止が行われたシーケンスで、次に START_FLASHING_SEQUENCE ファンクションで新しく開始する場合は、新しいシーケンスが SET_FLASHING_SEQUENCE_INDEX ファンクションで設定されていない限り、再起動されません。</p>		

FLASHING_SEQUENCE (データ型)

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素		
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション	
名称:	FLASHING_SEQUENCE	
タイプ:	Data type ■	
ライブラリ名:	Visual.lib	
適用:	SET_FLASHING_SEQUENCE	
構造:	エミュレーション	
要素:		
要素:	データ型:	コメント:
Colour	LED_COLOURS	LED カラーのエミュレーション
Frequency	BYTE	LED の点滅周期 値が 0 がここに設定された場合に Relation が: >= 128: LED 点灯 < 128: LED 未点灯
Relation	BYTE	128*T_ON / T_OFF
Duration	TIME	このシーケンスの周期時間。 値 0 がここに設定されると、周期時間は無制限。 'Frequency' > 0 の場合、'Duration' は周期間隔の整数倍に内部で四捨五入される。 'Frequency' > 0 および'Duration' < 1 / Frequency で、Duration は 0 と解釈される。
NextIndex	WORD	次シーケンスのインデックス。 'NextIndex' はそれ自身も参照する。インデックスは常に 0 で開始される。
ヘッダ:		
<pre> TYPE FLASHING_SEQUENCE: STRUCT Colour: LED-COLOURS; Frequency: BYTE; Relation: BYTE; Duration: TIME; NextIndex: WORD; END_STRUCT END_TYPE </pre>		
データ型機能内容:		
<p>データ型は点滅シーケンスを記述しています。複数のシーケンスを記述するためには任意サイズの配列にこのデータ型を作成しなければなりません。変数構造体'NextIndex'を使用することで、配列において次のシーケンスを参照します。この構造体へポインタのアドレスが SET_FLASHING_SEQUENCE ファンクションに受け渡しされます。</p>		

FLASHING_SEQUENCE (データ型)

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素		
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション	
名称:	FLASHING_SEQUENCE	
タイプ:	Data type ■	
ライブラリ名:	Visual.lib	
適用:	SET_FLASHING_SEQUENCE	
構造:	エミュレーション	
要素:	データ型:	コメント:
Colour	LED_COLOURS	LED カラーのエミュレーション
Frequency	BYTE	LED の点滅周期 値が 0 がここに設定された場合に Relation が: >= 128: LED 点灯 < 128: LED 未点灯
Relation	BYTE	128*T_ON / T_OFF
Duration	TIME	このシーケンスの周期時間。 値 0 がここに設定されると、周期時間は無制限。 'Frequency' > 0 の場合、'Duration' は周期間隔の整数倍に内部で四捨五入される。 'Frequency' > 0 および'Duration' < 1 / Frequency で、Duration は 0 と解釈される。
NextIndex	WORD	次シーケンスのインデックス。 'NextIndex' はそれ自身も参照する。インデックスは常に 0 で開始される。
ヘッダ:		
<pre> TYPE FLASHING_SEQUENCE: STRUCT Colour: LED-COLOURS; Frequency: BYTE; Relation: BYTE; Duration: TIME; NextIndex: WORD; END_STRUCT END_TYPE </pre>		
データ型機能内容:		
<p>データ型は点滅シーケンスを記述しています。複数のシーケンスを記述するためには任意サイズの配列にこのデータ型を作成しなければなりません。変数構造体'NextIndex'を使用することで、配列において次のシーケンスを参照します。この構造体へポインタのアドレスが SET_FLASHING_SEQUENCE ファンクションに受け渡しされます。</p>		

LED_COLOURS (データ型)

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素		
カテゴリ:	USR-LED ユーザー仕様ビジュアライゼーション	
名称:	LED_COLOURS	
タイプ:	Data type ■	
ライブラリ名:	Visual.lib	
適用:	FLASHING_SEQUENCE	
構造:	エミュレーション	
要素:	値:	コメント:
GREEN	0	色'Green'は相当するシーケンスに対して使用される。
RED	1	色'Red'は相当するシーケンスに対して使用される。
ORANGE	2	色'Orange'は相当するシーケンスに対して使用される。
ヘッダ:		
<pre> TYPE LED_SEQUENCE: (GREEN: =0, LED_COLOURS; RED: =1, ORANGE: =2); END_TYPE </pre>		
データ型機能内容:		
このデータ型は FLASHING_SEQUENCE データ型の変数構造体です。		

